

## 電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	通信システム工学特論第一		
英文授業科目名	Topics in Communication Systems Engineering 1		
開講年度	2008年度	開講年次	
開講学期	後学期	開講コース・課程	博士前期・後期課程
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	電気通信学研究科-人間コミュニケーション学専攻-専門科目		
開講学科・専攻	人間コミュニケーション学専攻		
担当教官名	中嶋 信生		
居室	西6-609		

公開E-Mail	授業関連Webページ
n.nakajima@hc.uec.ac.jp	

<b>【主題および達成目標】</b>
<p>学部の講義として実施したコミュニケーションネットワークの基礎となる通信技術を詳しく学ぶことを目的とする。本授業では、電波の性質、電波伝搬、無線変復調を講義する。他の無線技術は使用した教科書で自ら学ぶことが期待される。質問には応じる。電波伝搬、変復調の基本理解が目標である。</p>

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
特になし

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
基礎通信工学、基礎エレクトロニクス、コミュニケーションネットワーク

<b>【教科書等】</b>
<p>教科書： 野本真一、ワイヤレス基礎理論、電子情報通信学会、6000円          Feher, "Applications of Digital Wireless Technologies to          Global Wireless Communications", Prentice Hall</p>

<b>【授業内容とその進め方】</b>
教科書に沿って当該部分を板書により講義する。

## 電気通信大学 平成20年度シラバス

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

出席とレポートによる。比率は50%、50%。  
電波の基本的性質、電波伝搬特性、変復調の基礎が理解できていること。

### 【オフィスアワー：授業相談】

木曜日 9:00から12:00 事前にメールか電話でアポイントを取ること。

### 【学生へのメッセージ】

コミュニケーション分野の中でも、特に無線の研究開発に関わりたい学生向けに専門知識を講義する。一般教養ではない。

### 【その他】

なし